

疾病論Ⅳ

責任者・コーディネーター	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授		
担当講座・学科(分野)	産婦人科学講座、臨床遺伝学科、神経精神科学講座、小児科学講座、内科学講座脳神経内科・老年科分野		
対象学年	2	区分・時間数	講義 22.5 時間
期 間	後期		
単 位 数	2 単位		

・学習方針（講義概要等）

正常な臓器や組織・細胞の形態および機能を理解すると共に、発症から進行あるいは回復、さらに治療による病像の推移などを理解する。本科目では、老年科、小児科、産科、精神科、臨床遺伝学における特徴的な疾患を取り上げる。臨床で遭遇する頻度の高い疾患の病態生理を中心に理解し、看護実践の基本となる知識を修得する。

・教育成果（アウトカム）

主要な疾病の概念、病態生理、臨床症状、検査所見、診断、治療法および予後について学ぶことで、それらの知識を統合して安全かつ適確な看護を実践する基盤が形成される。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：3, 4

・到達目標（SBO）

1. 女性のライフサイクル各期の健康課題を説明できる。
2. 妊娠期、分娩期および産褥期における身体的・心理的・社会的特性と生理的变化を説明できる。
3. 遺伝医療の現状を理解し説明できる。
4. 基本的な家系図作成、出生前診断を理解し概説できる。
5. 精神障害の原因、精神症状を説明できる。
6. 代表的な精神障害の概念、症状、経過、治療を説明できる。
7. 小児の成長・発達と健康上の課題を説明できる。
8. 小児に特有な代表的な疾患の概念、症候、検査、治療、留意点を説明できる。
9. 加齢に伴う身体的・心理的・社会的変化を説明できる。
10. 老年者の特徴、症候、留意点を説明できる。
11. 老年者の代表的な疾患の概念、症候、検査、治療、留意点を説明できる。
12. 老年者の健康保持増進や疾病予防に必要な保健・福祉・介護を概説できる。

・授業日程

(矢) 西 1-B 講義室

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	授業内容/到達目標
10/16	金	2	産婦人科学講座	小山 理恵 准教授	産科学(1)-総論- ・女性を取り巻く社会環境とそれに関連する母性を対象とした看護のあり方を理解し、概説できる
10/16	金	3	産婦人科学講座	小山 理恵 准教授	産科学(2)-性と生殖、女性ヘルスケア- ・正常な女性生殖器の解剖、機能および内分泌との関連を説明できる ・女性のライフサイクルにおける生理的変化とヘルスケアを説明できる
10/21	水	4	臨床遺伝学科	福島 明宗 教授	臨床遺伝(1)-総論- ・遺伝医療の現状を説明できる ・主要な遺伝性疾患の概念を説明できる。 ・基本的な家系図を作成できる
10/22	木	1	神経精神科学講座	大塚 耕太郎 教授	精神障害(1)-総論- ・現代の精神疾患をはじめとするメンタルヘルスの問題について理解し、精神看護の役割を概説できる ・精神障害の原因、精神症状を説明できる
10/22	木	3	臨床遺伝学科	福島 明宗 教授	臨床遺伝(2)-周産期における臨床遺伝- ・出生前診断の概要(概念、適応、診断法、遺伝カウンセリングの意義)を説明できる

10/27	火	3	小児科学講座	遠藤 幹也 准教授	<p>小児疾患（１）-小児の成長と発達-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児期における身体的・生理的特徴、精神・運動・社会的変化を説明できる ・主な予防接種の種類、実施の留意点について説明できる
11/10	火	3	小児科学講座	遠藤 幹也 准教授	<p>小児疾患（２）-新生児・乳児期の特徴と疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生児・乳児期の身体的・生理的特徴を説明できる ・乳幼児健診の意義を説明できる ・新生児期の代表的な疾患の概念、症候、検査、治療、留意点を説明できる
11/13	金	4	内科学講座脳神経内科・老年科分野	工藤 雅子 講師	<p>老年疾患（１）-総論-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寿命と加齢に伴う生理的変化を説明できる ・老年者の特徴を説明できる ・老年者の症候（老年症候群）について説明できる
11/17	火	3	小児科学講座	遠藤 幹也 准教授	<p>小児疾患（３）-小児に特有な疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児期に特有の疾患（川崎病、特発性若年性関節炎など）の概念、症候、検査、治療、留意点を説明できる
11/20	金	3	産婦人科学講座	小山 理恵 准教授	<p>産科学（３）-マタニティサイクル各期における医療-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両性の立場から妊娠期、分娩期および産褥期における精神・心理的变化と新生児との愛着形成について理解し、看護が如何に関わるかを概説できる
11/26	木	1	神経精神科学講座	大塚 耕太郎 教授	<p>精神障害（２）-統合失調症-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合失調症の概念、成因、症状、経過、治療を説明できる

11/26	木	4	臨床遺伝学科	福島 明宗 教授	臨床遺伝（3）-腫瘍遺伝学- ・ 家族性腫瘍を含めた腫瘍遺伝学の実際を概説できる
12/4	金	4	内科学講座脳神経内科・老年科分野	工藤 雅子 講師	老年疾患（2）-老年者に多い疾患- ・ 老年者の代表的な疾患（脳血管障害、認知症など）の概念、症候、検査、治療、留意点を説明できる
12/10	木	3	神経精神科学講座	大塚 耕太郎 教授	精神障害（3）-気分障害、リスクマネジメント- ・ 気分障害（双極性障害、抑うつ障害群）の概念、症状、経過、治療を説明できる ・ 精神科におけるリスクマネジメントの意義を理解し、概説できる
12/11	金	4	内科学講座脳神経内科・老年科分野	工藤 雅子 講師	老年疾患（3）-老年者に対する治療、保健・福祉- ・ 老年者における薬物療法・治療の注意点を説明できる ・ 老年者の健康保持増進や疾病予防に必要な保健・福祉対策について理解し、概要を説明できる

・ 教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学[2] 小児臨床看護各論 第14版	奈良間美保、他著	医学書院	2020
教	看護学テキスト NiCE 小児看護学概論 改訂第3版	二宮啓子 今野美紀	南江堂	2017
教	ナーシング・グラフィカ 母性看護学(1)：概論・リプロ ダクティブヘルスと看護	中込さと子、他著	メディカ出版	2019

教	ナーシング・グラフィカ 母性看護学(2):母性看護の実践	小林康江、他著	メディカ出版	2019
教	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論 第5版	鳥羽研二、他著	医学書院	2018
教	ナーシング・グラフィカ 老年看護学(1)高齢者の健康と 障害 第5版	堀内ふき他	メディカ出版	2016
教	ナーシング・グラフィカ 老年看護学(2)高齢者看護の 実践 第4版	堀内ふき他	メディカ出版	2016
教	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学[1] 精神看護の基礎 第5版	武井麻子、他著	医学書院	2017
教	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学[2] 精神看護の展開 第5版	武井麻子、他著	医学書院	2017
教	看護のための臨床病態学 第4版	浅野嘉延、他著	南山堂	2020
参	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学[1] 小児看護学概論 小児臨床看護概論 第14版	奈良間美保、他著	医学書院	2020
参	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 第9版	北川公子、他著	医学書院	2018
参	遺伝医学への招待 改訂第5版	新川詔夫、太田亨	南江堂	2014
参	自動家系図作成ソフト「f- tree®」で学ぶ臨床遺伝学	福島明宗 監修	中外医学社	2016

・成績評価方法

定期試験で行われる筆記試験（多肢選択）100%にて到達度を判定する。

・特記事項・その他

【事前事後学修の具体的内容及び時間】

1. 事前学修については、各回の授業内容および到達目標の内容に関し、教科書を用いて調べるものとし、各回最低30分以上を要する。適宜、講義の冒頭で事前学修内容の確認時間を設ける。
2. 講義終了後はノートと教科書・配付資料で復習し、知識と理解の定着に努めること。

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

適宜、webclass に演習問題と解説等を公開することにより、知識の定着と理解の促進を図る。

【その他】

各回の授業の中で教員とのディスカッションの機会を設ける。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

看護師（別表3）：専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター（VPL-FWZ60）	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ（P-100）	1	講義用資料投影